

ドキュメント

スクリプトの指定されたコメントをExcelにエクスポートする

◇機能

《ドキュメント》は、スクリプトの指定されたコメントを構造化してExcelにエクスポートする機能です。

◇メニュー

《分析》-《ドキュメント》

◇設定内容

ドキュメント

スクリプト名 S020_関数_動作確認

保存先 S020_関数_動作確認

キャンセル 実行

1. スクリプト名（必須） : 実行対象のスクリプトを選択します。
2. 保存先（必須） : ファイル名を指定します。
 - ファイルの保存先は、プロジェクトフォルダの「05_export」フォルダ内に「Document」フォルダを作成し「Document」フォルダ直下に保存します。

<ファイルの上書きについて>

 - 保存先に同じ名前のファイルが存在する場合は、ファイルを上書きするか確認するメッセージが表示されます。
3. 《実行》ボタン : 実行します。
4. 《キャンセル》ボタン : 実行せず画面を閉じます。

◇エクスポートされるスクリプトに関して

【スクリプト名：仕入データ分析】

```

//S*
//H*販売単価が異常な取引を抽出する
//N*1
//I*売上データ
//P*フォルダインポート
//O*売上データ通期
//T*東京支店
//E*
    
```

//S*と//E*の間にある指定のコメント行をエクスポートします。

【エクスポートされるExcel】

レポート作成者: "ユーザー名" ←TGDのユーザー名

レポート作成日時: yyyy/mm/dd hh:mm:ss ←DOCUMENTコマンド実行日時

スクリプト名	分析シナリオ	番号	対象データ (インプット)	処理内容	作成データ (アウトプット)	備考
仕入データ分析	異常な取引を抽出	1	売上データ	フォルダインポート	売上データ通期	東京支店

選択したスクリプト //H*行の文言 //N*行の文言 //I*行の文言 //P*行の文言 //O*行の文言 //T*行の文言

◇実行結果の画面

日時: 2024/11/11 17:13:07

スクリプト: S090_ドキュメント

コマンド: DOCUMENT "S090_ドキュメント" TO "S090_ドキュメント"

出力件数: 4件

保存先: C:\Users\hiroki.inoue\Desktop\【動作確認テスト】新機能\05_export\Document\S090_ドキュメント.xlsx

「ファイルの場所を開く」のボタンから保存先のフォルダを開くことができます。

◇操作ログ

DOCUMENT "スクリプト名" TO "ファイル名"

◇出力例

【スクリプト名：仕入データ分析】

```

//S*
//H*異常な取引を抽出
//N*2
//I*売上データ通期
//P*商品Noごとに要約
//P*元のデータへ結合
//O*偏差値
//T*全支店
//E*
...

//S*
//H*
//N*3
//I*偏差値
//P*偏差値追加
//O*
//T*
//E*
...

//S*
//P*異常値の抽出
//O*異常な取引データ
//T*
//E*
...
    
```

【エクスポートされるExcel】

レポート作成者: "ユーザー名"

レポート作成日時: yyyy/mm/dd hh:mm:ss

スクリプト名	分析シナリオ	番号	対象データ (インプット)	処理内容	作成データ (アウトプット)	備考
仕入データ分析	異常な取引を抽出	2	売上データ通期	商品Noごとに要約 元のデータへ結合	偏差値	全支店
③		3	偏差値	偏差値追加		
				異常値の抽出	異常な取引データ	

①//S*と//E*の間に複数の指定があった場合には同一セル内で2行で出力されます。

②//●*のあとが空白の場合、セルは空白になります。

③対象の//●*が無い場合、セルは空白になります。